

開催しました！

ほし ぞら じ ゆう げん きゅう 星空で自由研究

7月23日(水)、玉川まちづくりセンターで「星空で自由研究」を開催しました。14人の方が参加されました。今回は子どもたちだけでなく、保護者の方も何人も参加されました。また、ほとんどの方が玉川プラネタリウムに来られたことがあるそうで、とても熱心にきいていただきました。

国立天文台ののほしぞら情報とステラリウムで星と星座を見た後は、握りこぶしを使った星の記録の仕方を紹介、へびつかい座やヘルクレス座の星座の物語の紹介もありました。最後に公最新の「ルービン天文台」が撮影して公開したばかりの遠くの銀河の画像を楽しみました。(下に紹介したwebサイトは速いWi-Fiで見るのがおすすめです。)



国立天文台の「ほしぞら情報 2025」より、東京の7月の星空を表示しています。
<https://www.nao.ac.jp/astro/sky/2025/>



6月23日に観測画像が初公開されたばかりのルービン天文台を紹介しています。「星空で自由研究」では英語ページで紹介しましたが、直後に日本語版が公開されました。すごく面白い「ガイドツアー」をぜひ楽しんでください。<https://skyviewer.app/ja/guided-experiences>



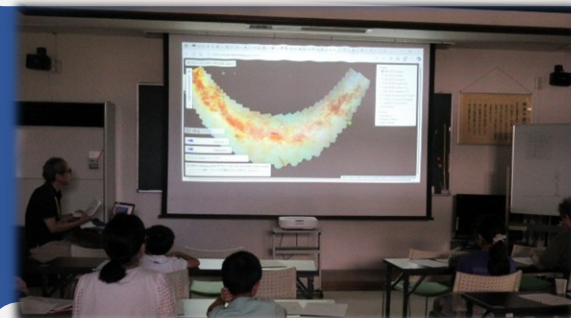
画像をマウスでドラッグすると、ルービン天文台が撮影した遠くの銀河を音で感じ取れる。銀河は本当にたくさんあるんです。

<https://skyviewer.app/ja/skysynth>

このほかにも、国立天文台「今日のほしぞら」
<https://eco.mtk.nao.ac.jp/cgi-bin/koyomi/skymap.cgi>

ステラリウムもおすすめ

<https://stellarium-web.org/>



legacysurvey.org による天の川中心方向のモザイク写真を見る。いくら拡大しても星が・・・銀河が星に埋め尽くされて」いることを実感。

<https://decaps.legacysurvey.org/viewer>